

世界最大級の家電メーカー エレクトロラックスより
日本市場に特化して開発されたクリーナー「ergothree」発表

ergothree (エルゴスリー)



家庭用掃除機で世界No.1のシェアを持つ、クリーナー開発の先駆者 エレクトロラックスは、初めて日本市場に特化して開発・デザインされた新たなクリーナー **ergothree**を2012年2月14日より全国にて発売致します。

長い歴史と経験そして革新の技術の粋を集めて開発された**ergothree**の大きな特徴は、「**高いクリーニング性能**」、「**清潔性能**」、特に静音性・質に配慮した「**使い心地性能**」にこだわった設計。

日々掃除をする人にとって最も大切なこの3つの要素のどれ一つも妥協することなく高水準で満たす製品が**ergothree**です。

高いクリーニング性能 “床を選ばず、かぎりなくクリーンに。”

掃除機本来の高いクリーニング性能を得るために着目したのがエアフロー(空気の流れ)。

ergothreeは、エアフローを高くかつ効率良く保つ技術を実現したことによる、強力な吸い込みと高いダストピックアップ率を誇ります。毎分1920リットルの空気が流れることで、床に付着したゴミを持ち上げるのみならず、掃除機内のフィルターまでゴミをしっかりと運んだうえで排気します。従来製品では吸い取りづらかったコーナーのゴミも強力な吸込み性能で楽に取り除きます。また、ゴミをピックアップするのに最適なデザインの床ノズルや、掻きだしたゴミやホコリを吸い込みやすい独自構造などの相乗効果によって**ergothree**は硬い床で99%、カーペットで77%という高いダストピックアップ率*を達成しました。

*試作機を使用しての自社テストによる

清潔性能 “吸い取って捨てるまで、すべてをクリーンに。”

空気の流れを独自の技術で最適化するAero Pro Systemが、ノズルからゴミを吸い込んでから排気するまでの気密性を高め、伸縮パイプとホースの接続部の隙間などから漏れ出る汚れた空気を排除します。排気漏れを削減。さらに、汚れた空気を5層のe-bagコレクションシステムと、空気清浄機にも使われている排気フィルターHEPA12 フィルターで浄化してから排気するので空気をクリーンにします。

e-bagの交換は3ヶ月に1度を目安と長く、ホコリとの接触回数が少なくて済みます。交換時には、密閉式シャッターでダストバッグを閉じることで、ホコリを一切舞い上げずにゴミ捨てが完了するので衛生的です。

静音性にこだわった「使い心地性能」 “気持ちまでクリーンに。”

エレクトロラックスが長年の歳月をかけて開発し、質の高い静音性を達成する特許技術Silent Air Technology™(サイレント・エア・テクノロジー)と空気の流れを独自の技術で最適化するAero Pro System によって運転音を抑制し、3段階あるパワーモードの最も音の静かなパワー1でも、高い掃除性能を発揮します。ご家族が就寝されているときやテレビをみているときでも、それらを妨げることなく、時を選ばず思い立ったらいつでもお掃除ができる手軽さ。床と接するホイールに使用している素材はソフトで、手に優しいエルゴハンドル*と360度回転する本体底部のなめらかなローラーが優れた追従性と思いのままの方向転換を実現します。掃除機のとてる音を極力排除する設計なので、床にひびかず静かに掃除ができます。

*エルゴハンドル: 人間工学に基づいて設計されたハンドル

製品ラインナップは全4種。

上位機種のergothree auto(ソーラーオレンジとクリアブルー)はパワーブラシノズル、オートモードが標準装備。アクセサリーとして3-in-1 ノズルとベッドやソファのお掃除に便利なミニパワーノズルが付いています。

2012年2月14日発売(予定)。2011年12月より予約販売開始を予定しています。

希望小売価格 68,800円(ergothree multifloor:ダイヤモンドサンド)、73,800円(ergothree power:アストラルホワイト)、78,800円(ergothree auto:クリアブルー・ソーラーオレンジ)(税込)予定。

製品の詳しい情報は発売2カ月前、12月初旬よりエレクトロラックスのホームページwww.electrolux.co.jpにて掲載予定。主要家電量販店にて取扱予定。

北欧スウェーデンに本社を置く世界最大級の家電メーカー、エレクトロラックス。

クリーナーでは世界最大のシェアを誇ります。そのクリーナー開発の先駆者エレクトロラックスの「ものづくり」の根底に流れているもの、それはThoughtfulnessという思い。

使う人への細やかな心配りにみちたデザインや機能は、北欧はもちろん、世界中の多くの国の人々に愛されています。

エレクトロラックスは、家庭用掃除機をいち早く開発したメーカーの一つとしても知られています。

1921年、エレクトロラックスが発売したModel Vは、掃除を飛躍的に手軽にしました。現在のホイールの起源となった金属製のランナーが付いた最初のクリーナーModel Vによって、重い掃除機を持ち上げて移動させる必要がなくなったのです。

1964年には、現代のクリーナーのスタイルの基礎となった掃除機Luxomatic(ルクソマティック)Z90を発売。

コードリール、密閉式ダストバッグ、交換の必要があることを知らせるダストバッグインジケーターなど、当時としては革新的なテクノロジーがたっぷり盛り込まれた掃除機でした。

2001年には、他に先駆けて世界で初めて商品化された自動で掃除するロボット掃除機Trirobite(トリロバイト:「三葉虫」の意)を発表。

近年では、2003年にUltraSilencer ウルトラサイレンサーを発売。掃除機のノイズを軽減する特許技術により、発売当時、史上最も静かな掃除機として世界を驚かせました。

そして2004年、500万台以上を売り上げる世界的大ヒットを更新し続ける、充電式・コードレス スティッククリーナーergorapidoシリーズの発売を開始。片手で手軽に掃除ができるその利便性は、掃除革命を起こしています。

最大級の家電・業務用家電メーカーであるエレクトロラックス社は、世界150ヶ国以上の国々で4,000万台以上の製品を毎年販売しています。エレクトロラックス社は、確かな技術力に基づく革新と、細部にまで配慮された消費者のニーズにあったデザインを提供することに注力しており、スウェーデン発のシンプルなデザイン性、高い製品性能と環境性能が特徴です。家庭用掃除機の発売(1912)やビルトイン冷蔵庫の発売(1930)に始まる歴史を持つエレクトロラックスは、今世紀のリーディングブランドとして発展してきました。「人と地球へのやさしさ」という企業理念に基づいた製品群は世界中で愛されており、1974年以降日本においても、掃除機、調理家電、生活家電、冷凍冷蔵庫、洗濯乾燥機などの幅広いラインアップを展開しています。2010年時点で、エレクトロラックスでは1兆3,600億円以上を売り上げ、52,000人の従業員が働いています。

製品に関するお問い合わせ先:エレクトロラックス お客様サポート 0120-54-0202